

JVCKENWOOD



「PRIDE指標」ゴールドを2年連続受賞

「一人ひとりが自分らしく生き生きと働ける企業」と経営者メッセージを掲げ、LGBTの方をはじめ、一人ひとりの多様性を尊重し、能力が最大限発揮される風土づくりを推進しています。「PRIDE指標」の最高位である「ゴールド」を2018年に続き2年連続で受賞しました。



LGBTについての社内啓蒙活動

主要拠点には、外部講師やLGBT当事者の方を登壇者として招き社員向けLGBT研修を開催し、国内地方拠点へはダイバーシティ推進室メンバーが赴き、LGBTに関する内容を含むハラスメント研修を実施し、社員のLGBTへの理解を深める取り組みを行いました。



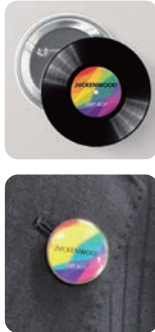
風土醸成へ向けた活動

1. TRPパレード参加

2018年より社内有志を募り、Tokyo Rainbow Prideのパレードへ参加しています。

2. LGBT ALLY バッジの制作・配布

LGBTを理解し支援することを表明するALLYシールに加え、缶バッジとピンバッジを制作しました。LGBT研修受講者や、社内外のALLYを表明する方々へ配布しています。



社内設備、制度の整備を継続

1. トイレ

LGBTの方も含めて様々な方が利用しやすいよう、多機能トイレの増設や表示の変更を実施しました。

2. 保険

会社の団体医療保険を、LGBTの方も受取対象者となるプランに切り替えました。

3. LGBTに関するリスクの周知徹底

海外駐在、出張者が渡航前にリスクや必要な対応方法について理解を深められるよう、海外勤務ハンドブックへLGBTに関する項目を追加しました。